

Hold on Together♥てをつなごう

カトリック 新庄教会報

Kapit Kamay

カピット カマイ 5

カトリック新庄教会 〒999-4601 最上郡舟形町舟形 445-1  
 Tel.0233-32-0234 Fax.0233-32-0243  
<http://www.catholic-yamagata.com/shinjo-church/>

vol.11



花見 in 新庄教会

今年も恒例の花見が5月10日(日曜日)に行われました。残念ながら桜は終わってしまいましたが、新緑がだいぶ出てきました。今日は新しい神父様達と近所の方々との初めての顔あわせと、母の日と誕生会のお祝いもしました。土曜日の夜から料理作りの担当3名が一生涯命、いろんなフィリピン料理を作りました。次の日、日曜日のミサが10時からスタートし、そして12時から花見パーティーが始まり、歌ったり、おしゃべりをして楽しい時間を過ごしました。沢山の方々に参加して頂きありがとうございました。



\* \* \*



花壇作り



2015年5月4日、新庄カトリック教会で花植えをしました。少ない人数ですが、(近所の方も含め)花をいっぱい植える事が出来とても良かったです。これから水かけや草刈り、大変だと思いますが皆で頑張ってくださいと思います。どんな色の花が咲くのか楽しみです。花植えに参加した方々ご苦労様でした。これからも宜しくお願いします。来年はもっと多くの方々に参加してもらえたらありがたいです。





## 着任のごあいさつ

千原通明(ちはらみちあき)神父 Michiaki Chihara, ss.cc.

この度、再び山形に戻ってまいりました。山形教会の後に赴任した米沢教会を離れたのが2005年でしたから、10年ぶりに山形県に戻ってきたこととなります。自分の第二の故郷のように暮っていた地に戻って来られたことは、わたしにとって大きな喜びです。

今回は、山形聖マリア幼稚園の園長も引き受けることになりました。これは、わたしにとって大きなチャレンジです。また、今年度から来年度にかけて園舎の建て替えも控えています。これには、教会の皆様のご理解とご協力をお願いしなければなりません。

これから、山形と新任の教会のこと、皆様一人おひとりのことを、よく教えてくださればと思います。また、ご高齢やご病気のために教会に来られない方々の所にも、喜んで訪問させていただきたいと思っております。そして、お互いによく知り合って、信頼関係を築いていくことができますようにと願っております。キリストの愛に根ざした教会共同体として成長してまいりますように、共に努力してまいります。一緒に住んで働く神父共々、どうぞよろしくお願いたします。

楠宗真(くすのきむねまさ)神父 Fr. Peter Munemasa Kusunoki, ss.cc.

皆様お元気でいらっしゃいますか？

このたび4月12日付け人事異動発令により、カトリック山形教会と新任教会の助任司祭としてその任を得ました。どうぞよろしくお願いたします。

主の復活の喜びの中に心をつにして、新しく主の御旨に従い、主と共に、主の中に生きることができるようにお祈り申し上げます。神さまの祝福が皆様の上に豊かにありますように。

## Welcome Party of Fr. Chihara and Fr. Kusunoki

Today, we welcome back two priests who were once with us before. One is Fr. Chihara who came back to Yamagata after ten (10) years and the other one is Fr. Kusunoki who was away for twenty (20) years. It has been a long time since we saw them and we are very happy now that they are finally back.

Before the mass began, Fr. Chihara asked us what were the songs to be sung during the mass. Since he is very skilled in playing the guitar, he wanted to do the strumming and the rest will be played by Sr. Ebizawa of the Sisters of Charity of Ottawa.

During his homily, Fr. Chihara shared with us his spiritual journey. He said that during the time when he was in Yamagata he got sick due to his very busy schedule and too much pressure from his work. He still remembers when he was ordained as a priest in Mito Church, he wanted to become a priest who can understand peoples' pain. Thus, when he himself got sick and felt so alone, he came to realize that kind of pain. God opened his eyes and answered his prayers and he understood that it is God's grace for Him.

Our faith in the risen Lord should go beyond the mere belief in the truth that our Lord rose from the dead. It should be a living faith that already raises from our sadness, our indifferences and cowardice; a faith that makes us stand up for all that is good and true, for justice and compassion. It is the faith that lifts not only us up but also the people around us.

Fr. Chihara also talked about Thomas, who only believed because he was able to see Jesus Christ. But Jesus told him that those who believe without seeing are more blessed. We can not see Jesus physically now but He is always with us even in the deepest pain or depression in our life. In the sacrament of the Eucharist, the sacrament of the Bread of Life, we receive Him in the form of the bread, with that we can touch and feel Him. With regard to Fr. Kusunoki, he came back after 20 years and said that it was a dream come true. He couldn't believe that this church can built but now, he is very happy for the community.

After the mass, we presented them with bouquets of flowers as a welcome gift and to show our appreciation them. Then, a simple party was held and it was well attended by the Filipinas, the Sisters of Charity of Ottawa, plus a visitor from Yamagata who came just to share with us the joy brought by the coming of the two priest.



We were very happy indeed because Fr. Chihara and Fr. Kusunoki joined together, one strummed the guitar and the other played the harmonica in the tune of "Amazing Grace." We all went teary-eyed after hearing their piece. More songs were sung thru the strumming of guitar by Fr. Chihara.

Thank you so much and hope we may truly be a community, one in heart and soul believing, hoping, sharing, breaking bread with one another, in joy and praising our Lord Jesus Christ. (Joshi Hashimi)

## “千原神父様、楠神父様 新庄教会へようこそ”

私達は、再び山形に戻ってきた2人の神父、千原神父様と楠神父様を歓迎致します。千原神父は10年という年月を経て、また楠神父は、20年という年月を経て、山形に戻ってきてくれました。あれから長い時間がたっていますが、2人がやっと戻ってきてくれたのを大変嬉しく思います。

ミサが始まる前に、千原神父から、ミサの中でいつも何を歌っているか聞かれました。彼はギターを弾くのがとても上手なので、オタワ修道会の海老沢シスターにも協力してもらって、ミサをあげながら、ギターを弾いていただくことになりました。

説教の中で、千原神父は神様から教えられたことを話してくださいました。神父は以前、山形にいた頃、忙しさや仕事によるプレッシャーのあまり、体調をくずしてしまったというのです。水戸教会で行われた叙階式の時には「人の痛みを分かる」神父になりたいと思ったそうですが、病気になったときには、とても寂しい思いをして、ますます人の痛みが分かるようになったと話していました。

また神父は、私たちの信仰は、イエス様が復活されたという、そのことを信じるだけにとどまってはならないと話されました。信仰は、私たちが悲しみや無関心、それに、臆病さから救い出し、すべて良いものや真実のために立ち上がり、正義や哀れみの心で動くように、私たちを変えるものでなければなりません。そして、私たちだけでなく、私たちの周りの人も変えるものであるべきです。

千原神父はさらに、トマスについて話をしました。トマスはイエス様が復活したというほかの弟子たちの言葉を信じず、その姿をみて初めて信じました。しかし、イエス様は彼に言いました、「見ないで信じるものは幸いです」と、私たちはイエス様と物理的に会うことはできませんが、イエス様は私たちの最も深い苦しみや悲しみのときでさえ、いつも一緒にいてくださいます。ご聖体を受けるとき、私たちはイエス様を「パン」という形で受け取り、実際にイエス様に触れ、近くに感じることができます。

ミサのあと、私たちは、2人へ歓迎と感謝の印として、花束をプレゼントしました。そのあと、小さな歓迎パーティーが開かれ、フィリピンの女性たちと、オタワ修道会のシスターたち、それに、2人の神父が戻ってきたということと一緒に祝うため、はるばる山形市から参加してくれる人もいました。千原神父がギターでいろいろな曲を弾いてくださり、なかでも楠木神父がハーモニカとの合奏で「アメージング・グレース」を披露して下さいました。美しい音色を聞いて、みな目に涙を浮かべていました。

そして、楠木神父におかれては、20年がたってからまた山形に戻ってくることができて、夢のようだと話していました。この教会が建てられるとは思っていなかったのが、大変嬉しく思うと話していました。

千原神父、楠木神父、本当にありがとうございます。私たちが主イエス・キリストにあって、心ひとつに、信仰と希望をもって、喜んで互いに分かち合えるようなコミュニティーになることを願っています。

# 本間神父様7年間お世話になりました



2015年3月28日土曜日「新庄カトリック教会」で「本間神父様」の送別会が行われました。送別会に参加した皆様本当にありがとうございました。

本間神父様は「山形教会」から「友部イエズス・マリアの聖心会本部修道院」に異動することになりました。

本間神父様は新庄カトリック教会を建てるためにいろんな苦勞をなされたでしょう。でもあきらめないで、関係者の皆様のご協力もあり「新庄カトリック教会」を完成させる事ができました。本当にありがとうございました。近くに教会が出来てとてもうれしかったです。

本間神父様、茨城に行っても私達の事を忘れないで下さい。私達も本間神父様のことを忘れません。これからも新庄教会を応援して下さい。 Always take good care of yourself.



## 雪の聖母祭

今年はいつもより雪がとて多いですが今日はとても良い天気です。

2015年2月8日、4回目の「雪の聖母祭」が行われました。ミサが始まる前にマリア様にお祈りを捧げ、そしていつものようにろうそくとバラの花を持って、マリア様の歌を歌えながら教会の外に行き、マリア様にろうそくと花を捧げました。

この後、ミサの中で本間神父様の説教の内容が引越しの準備をしているって言う事を聞いてとても寂しくなりました。本当に茨城県に行くのだなと思いました。本間神父様、新庄教会のために沢山の苦勞をしてお疲れ様でした。本当に感謝しております。

ミサが終わり、皆の手作りのおいしい料理でミニパーティをしました。雪の聖母祭に参加してくれた皆様本当にありがとうございました。これからも宜しくお願いします。 God Bless Us Always.

